



環境
人権
多文化
子育て
食育
平和
教育

ESD セミナー

「持続可能な里海づくり」

日時：2012. 1. 28（土）14:15 開場 14:30～16:30

会場：草や（高知市鷹匠町 2-1-41）

講師：神田 優 氏（特定非営利活動法人 黒潮実感センター長）

スケジュール

- 主催者挨拶
- ESDの解説：ESDとは？ ESDについて分かりやすく解説します。
- 講演：「持続可能な里海づくり」
講師：神田 優 氏（特定非営利活動法人黒潮実感センター長）
大月町柏島で実践されている「里海づくり」についてご紹介します。
また、特定非営利活動法人NP084はちよんプロジェクトとの連携事業についても伺います。
ゲスト：川村 聡志 氏（特定非営利活動法人NP084はちよんプロジェクト事務局）
- 意見交換、まとめ、アンケート記入
- 閉会

主催 四国環境パートナーシップオフィス（四国EPO）
共催 特定非営利活動法人 黒潮実感センター
後援 高知県、高知県教育委員会、高知市教育委員会、
特定非営利活動法人 環境の杜こうち



<ESDとは?>

Education for Sustainable Development

= 「持続可能な開発のための教育=ESD（イー・エス・デ

イー）」

全ての人々が安心して暮らせる未来を実現するには、わたしたち一人ひとりが、互いに協力し合いながら、さまざまな課題に力を合わせて取り組んでいくことが必要です。そうした未来へ向けた取組みに必要な力や考え方を人々が学び育むこと、それが「持続可能な開発のための教育=ESD（イー・エス・ディー）」です。

ESDでつちかいたい 「価値観」

1. 人間の尊厳はかけがえがない
2. 私たちには社会的・経済的に公正な社会をつくる責任がある
3. 現世代は将来世代に対する責任を持っている
4. 人は自然の一部である
5. 文化的な多様性を尊重する

ESDを通じて育みたい 「能力」

1. 自分で感じ、考える力
2. 問題の本質を見抜く力／批判する思考力
3. 気持ちや考えを表現する力
4. 多様な価値観をみとめ、尊重する力
5. 他者と協力してものごとを進める力
6. 具体的な解決方法を生み出す力
7. 自分が望む社会を思い描く力
8. 地域や国、地球の環境容量を理解する力

ESDが大切にしている 「学びの方法」

1. 参加体験型の手法が活かされている
2. 現実的課題に実践的に取り組んでいる
3. 継続的な学びのプロセスがある
4. 多様な立場・世代の人びとと学べる
5. 学習者の主体性を尊重する
6. 人や地域の可能性を最大限に活かしている
7. 関わる人が互いに学び合える
8. ただ一つの正解をあらかじめ用意しない